

令和6年度 藤沢市民総合体育大会継承大会 ～第37回体操種目別競技会～

開催要項

1. 趣 旨 この大会は小・中・高・一般の選手が一堂に会し、体操・新体操の普及・発展を期して行なうものです。初心者からベテランまで体操愛好の選手達が集う交流の場であるとともに、日頃の練習成果を十分に発揮し技術向上のきっかけとなる競技会です。

2. 主 催 藤沢市 ・ 藤沢市体育協会
(主管)藤沢市体操協会
事務局:〒253-0034 茅ヶ崎市緑が浜8-24-608 代表 栗原 英昭
TEL/FAX 0467-28-7700 E-mail:fgaoffice@fujisawa-taiso.jp

3. 日 時 令和6年8月3日(土)～4日(日)
(以下、概算スケジュールです。参加人数により日程前後します)

	体操		新体操	
	小学生	中高一般	園児・小_徒手・Fクラス	小中高一般_クラス1～Ⅲ
8/3 9:00～	セッティング・会場練習	-	会場練習	-
13:00～	-	セッティング・会場練習	個人種目別競技・特別種目	(競技終了後会場練習可)
8/4 8:30～	個人種目別競技・特別種目	-	-	個人種目別競技・特別種目
12:00～	-	特別種目・個人種目別競技	-	
14:00～	(解散)			団体競技

4. 会 場 藤沢市秋葉台文化体育館 〒252,-0816 藤沢市遠藤2000-1 TEL 0466-88-1111

5. 参加対象 ・藤沢市在住、在学又は市内のクラブに所属するもの
・一般(大学生、社会人)は湘南地区高校の卒業生も出場可
・役員など協会が特に必要と認める団体に所属するもの

6. 競技種目

【 体 操 】〈個人種目別競技〉

・採点は10点満点とする

(1)小学生 男子 | ゆか、とび箱、タンブリング から2種目まで出場可

女子 | ゆか、とび箱、タンブリング、平均台 から2種目まで出場可

・とび箱はクラスⅠ、Ⅱ及び段数での区分とする

Ⅰ: 回転系の跳躍(転回とび、ヘッドスプリング、台上前転等)で、5段(5段以下)・6段・7段のいずれかを選択

Ⅱ: 非回転系の跳躍(開脚跳び、閉脚跳び等)で、5段(5段以下)・6段・7段のいずれかを選択

※Ⅰ、Ⅱともタテ・ヨコは自由。5段以下は小とび箱でも可

・タンブリングはクラスⅠ～Ⅲの区分とする

Ⅰ: ハンドスプリング連続、バク転、宙返りを含む演技構成

Ⅱ: Ⅰ以外でハンドスプリング(単発)を含む演技構成

Ⅲ: Ⅰ、Ⅱ以外の演技構成

※Ⅰ～Ⅲとも、短マット4枚(約12m)を使用し、1往復

※平均台の高さは1m

(2)中学生 男子 | ゆか、とび箱^{※1}、タンブリング^{※2} から2種目まで出場可

女子 | ゆか、とび箱^{※1}、タンブリング^{※2}、平均台^{※3}、(段違い平行棒) から2種目まで出場可

※1 館内の大とび箱6段、もしくは跳馬を使用する

※2 男女ともゆかフロア対角線1往復(シリーズ2本)

※3 平均台:高さは1.2m

- (3) 高校・一般 男子 | ゆか、あん馬、(つり輪)、跳馬、(平行棒)、(鉄棒)、タンブリング^{※4} から2種目まで出場可
女子 | (段違い平行棒)、跳馬、ゆか、平均台^{※3}、タンブリング^{※4} から2種目まで出場可

※4 男女ともゆかフロア対角線1往復半(シリーズ3本)

※()は館内の器具老朽化のため、出場希望ある場合は別途協議

【新体操】〈個人種目別競技〉

小学生・中学生・高校生・一般とも、ロープ、フープ、ボール、クラブ、リボン 及び徒手 から1種目

・手具種目はクラスⅠ～Ⅲの区分とする

クラスⅠ:採点規則((公財)日本体操協会新体操女子採点規則)に準じて採点する

クラスⅡ:採点規則((公財)日本体操協会新体操女子採点規則)に準じて採点するが、成長・発展に重点を置いた採点

クラスⅢ:難度や構成について要求なしとし10点満点。柔軟性、表現力、手具の扱いなど基本要素の習熟を重点に採点

・徒手は学年での区分とする (園児、1～2年生、3年生以上)

〈個人種目:ファーストクラス〉

種目別競技参加者以外の小学生で、手具系、徒手系のどちらか1種目

難度や構成について要求なしとし8点満点。柔軟性、表現力など基本要素の習得を重点に採点

手具系において、使用する手具は問わない

〈団体競技〉

・徒手系(手具を用いない演技)、手具系(扱う手具は問わない)の区分で、2～7名のチーム編成とする

小中高混合など区分は問わない。メンバーの4/2時点年齢の平均でU-10、U-12等クラス分けをする(小数点繰上げ)

・演技構成、リズムとの調和、表現力などの要素で採点し30点満点とする

【特別種目】倒立競争、なわ跳び競争

・倒立競争は静止時間を成績とする

・なわ跳び競争は二重跳びの回数を成績とする

1人1回実施。倒立競争[10秒以上]、なわ跳び[10回以上]の選手については決勝ラウンドを実施する

7. 表彰

各種目男女別に1～3位を表彰する

但し、倒立競争は[10秒以上]、なわ跳び競争は[10回以上]を表彰対象とする

※今大会より、特別種目についても3位までの表彰とします

※大会の進行状況によって賞状授与ができなかった場合は、各団体代表者の方へお渡しします

8. 参加費

一人 1,000円

9. 申込方法

申込み用フォームに必要事項を記入し、下記メールアドレス宛に提出

藤沢市体操協会 y.kurihara@fujisawa-taiso.jp (栗原幸浩)

【令和6年7月11日(木) 締切り】

10. 代表者会議

参加団体は必ず出席。参加費の受付は会議前に行ないます

【8月3日(土) 12:30～ 秋葉台文化体育館・大会議室】

決定日時、ゼッケン、試技順、撮影許可申請、当日の入場方法等は適宜メールでご連絡します

11. 問い合わせ

(窓口:栗原幸浩)E-mail:y.kurihara@fujisawa-taiso.jp

12. その他

・体操競技出場者についてはゼッケン着用をお願いします。(10cm×15cmを目安)

・園児が出場される場合は、各団体の責任で安全確保、誘導をお願いします。

・参加者はスポーツ安全保険などへの加入をお願いします

・成績上位者は神奈川新聞、タウンニュース、協会HPに掲載される場合があります